

質疑・回答書

告示番号	第50号	件 名	平成29年度庄内下水処理場水処理設備更新工事
No	質疑事項		回 答
1	<p>豊中市上下水道局告示第50号について 「現場着手予定日は、平成29年11月1日(水)とする」とありますが、期日から現地着手が必要な理由についてご教示願います。</p>		<p>工期と停止可能池の制約を考えると特記仕様書(土木編)のP. 1【防食被覆工】生物反応槽流出水路については今年度11月より着工するものと想定しております。</p>
2	<p>特記仕様書第2章第1節 「池の清掃」は、施工上必要な範囲・程度の水洗いまで、と考えますがよろしいですか。施工対象の最初沈殿池及び最終沈殿池の排水は、水洗いが発生する排水を含めて、貴局にて実施いただけるものと考えてよろしいですか。また、既設の掻き寄せ機の運転により、可能な限り池底の残泥を排泥いただけるものと考えてよろしいですか。 なお、引拔けできなかった残泥の処分は別途精算と考えて宜しいでしょうか。</p>		<p>施工上必要な範囲・程度の水洗いではございません。 処理場の排水ポンプ等で可能な分についてはこちらで行いますが、排水しきれない分については受注者にて願います。 詳細については受注後の協議によります。</p>
3	<p>特記仕様書第2章第3節 § 1 「13. その他工事範囲(3) 沈殿池底部のコンクリート仕上げは本工事に含む」は、池底シンダーコンクリートの更新範囲(=池底レール更新範囲)のみで、全面ではないものと考えてよろしいですか。</p>		<p>ご質問のとおりです。</p>
4	<p>特記仕様書第2章第5節 「4. バッフル板」の具体的な形状・寸法・取付姿をご教示願います。既設の撤去品と同じ仕様にて更新のご計画であれば、同既設の撤去品図をご提示願います。</p>		<p>別紙図面を参照してください。 詳細については受注後の協議によります。</p>

質疑・回答書

告示番号	第50号	件 名	平成29年度庄内下水処理場水処理設備更新工事
No	質疑事項	回 答	
5	<p>特記仕様書第2章第8節 1. 目的 2. 概要 「・・・No.7.8最初沈殿池流出水路の工事を行っている間・・・最初沈殿池流出水路から仮設ポンプ4台および仮設配管にてNo.13～16の生物反応タンクに・・・汚水を供給すること」について、この間はNo.7.8最初沈殿池は排水し、仮設ポンプはNo.1～6最初沈殿池の流出水路に配置し、仮設配管の排出口はNo.13～16生物反応タンクの各々の流入ゲート付近に設けるものと考えてよろしいですか。 なお、仮設ポンプの運転操作は、貴局にて実施いただけるものと考えてよろしいですか。また、緊急時を除いては、同仮設の点検等のために、現場代理人あるいは点検員を、工事休日や夜間に現場配置しないものと考えますがよろしいですか。</p>	ご質問のとおりです。	
6	<p>特記仕様書第2章第8節 3. 特記事項 「仮設ポンプは操作スイッチにて運転・停止を行えるよう仮設ポンプ盤を設けること」について、下記ご教示ください。 ・仮設盤は現場動力制御盤×1面(仮設ポンプ全台分)と考えてよろしいですか。 ・操作場所は現場のみとし、中央からの発停は無しと考えてよろしいですか。 ・仮設ポンプ盤への電源供給方法・ご支給の有無、電圧、取合いについての貴局設計内容を、ご教示願います。 ・仮設盤の設置予定場所をご教示願います。 ・仮設電源ケーブルの仕様をご教示願います。</p>	<p>左記上位2点についてご質問の通りです。 電力は供給いたしますが、第2電気室コントロールセンタからの配線は受注者にて行ってください。使用可能電源容量は3φ -3W440V100Aまでです。 仮設盤設置箇所はNo.1～No.7最初沈殿池流出水路付近を想定しております。 仮設電源ケーブルは特記仕様書記載の規格に合うものを使用してください。</p>	
7	<p>特記仕様書第2章第8節 3. 特記事項 「仮設ポンプに付属する保護装置の作動時、仮設ポンプ盤を介して中央に警報が上がるようにすること」について、中央へ発信する警報項目は故障一括のみと考えてよろしいですか。また、その場合、発信する信号は、仮設ポンプ全台につき1点でしょうか、あるいは仮設ポンプ1台につき1点でしょうか。加えて、中央にて同警報を受信する取合いについての貴局設計内容を、ご教示願います。</p>	<p>警報項目は故障一括のみで、仮設ポンプ全台につき1点です。 第2電気室の既設接点にて取合いを想定しております。</p>	

質疑・回答書

告示番号	第50号	件 名	平成29年度庄内下水処理場水処理設備更新工事
No	質疑事項	回 答	
8	<p>設計図M-10/M-32、M-11/M-33、M-12/M-34、M-13/M-35 スカム移送ポンプ、スカム中継タンク、初沈スカム管、終沈スカム管、濃縮槽・初沈水路スカム管、洗浄水管、空気抜管の配置は、撤去前・更新後で同じ配置であり、撤去後～更新完了までの間は、それらの設備の運転は不能となる、という考え方でよろしいでしょうか。その間に発生するスカムの処置・管理は、貴局にて実施いただけるものと考えてよろしいでしょうか。また、初沈用・終沈用・濃縮槽用各々のスカム移送ポンプ・タンク・配管の同時施工が可能か否か、不可の場合は、その施工可能な手順・期間をご教示願います。</p>	<p>既設No.4スカムタンクは停止可能ですが、既設No.1とNo.3スカムタンクはバイパス出来るようになっておりますので、工事期間は片側での運用を想定しております。このことにより、終沈用と初沈用または終沈用と濃縮槽用の同時施工は可能です。 詳細については受注後の協議によります。</p>	
9	<p>設計図M-10/M-32、M-11/M-33、M-13/M-35、M-14/M-36 ⑦通りより二次側(①通り側)以降の終沈スカム管の配置は、撤去前・更新後共に、既設送気管(φ 1000)よりも管廊壁側下部に配置していますが、施工は可能と考えてよろしいでしょうか。あるいは、作業・資材の出入りに必要なスペースが十分になく施工が不可の場合、同管の配置を既設送気管(φ 1000)の手前側または上部に変更が可能か、ご教示願います。</p>	<p>施工可能と考えております。 詳細については受注後の協議によります。</p>	
10	<p>設計図M-2/M-24、M-13/M-35、M-14/M-36 曝気沈砂池流入水路へ接続する配管(終沈スカム管・最初沈殿池排水管)は、既設(撤去前)は同水路の壁貫通管に接続していますが、同配管の撤去/更新施工の際に、同水路の水位を、同壁貫通管レベルよりも下に、下げさせていただくことが可能か否か、ご教示願います。</p>	<p>可能です。</p>	

質疑・回答書

告示番号	第50号	件名	平成29年度庄内下水処理場水処理設備更新工事
No	質疑事項	回答	
11	<p>設計図M-18/M-40 改造対象のスクリーンかす排水管は生物反応槽流入水路内にありますが、同管改造施工時は、同水路内の水位を下げていただくことは可能でしょうか、あるいは、同管が設置されている箇所の水路内は常時空(汚水・汚泥は無し)なのか、ご教示願います。</p> <p>なお、同管及びスカム管の改造開始～完了までの間は、初沈スカム及びスクリーンかすの排水は不能となる、という考え方によるのでしょうか。その間に発生する初沈スカム及びスクリーンかすの処置・管理は、貴局にて実施いただけるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>改造対象のスクリーンかす排水管は配管ピット内にあるため常時空となっております。</p> <p>施工期間中の考え方はご質問のとおりです。</p>	
12	<p>設計図M-19、M-20 No.5～8最初沈殿池の池間の壁貫通管は「既設」と図示されていますが、同既設管の端部には蓋板あるいは蓋フランジが取付られているものと考えてよろしいでしょうか。その場合、図示されているスカム管を施工する際は、同蓋を撤去し、新設するスカム管を接続するものと考えてよろしいですか。</p> <p>また、同管施工時は、順次最初沈殿池内の排水が可能と考えてよろしいですか。その場合、No.1～4最初沈殿池においては、池間の壁貫通管の施工が必要なため、同時に排水する池数は2池以上必要と考えますが可能でしょうか。同時に排水が可能な池数と、排水可能な期間を、ご教示願います。</p>	<p>既設管は片方のみフランジ蓋取り付けしております。</p> <p>スカム管接続についてはご質問のとおりです。</p> <p>最初沈殿池の排水可能池数は2池です。</p> <p>期間については、No.7・8最初沈殿池のみ12月から3月までの期間とします。</p> <p>詳細については受注後の協議によります。</p>	

質疑・回答書

告示番号	第50号	件 名	平成29年度庄内下水処理場水処理設備更新工事
No	質疑事項	回 答	
13	<p>特記仕様書(土木編)【防食被覆工】 No.1～8反応槽流出水路の防食施工にあたり、休止池数に制約はありますか。 また、既設角落し等で流入をとめることができ、仮設ポンプ類は不要と考えて宜しいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>停止可能な反応槽流出水路は最終沈殿池に対応する2水路のみです。 (例:No.1最終沈殿池に対応するのはNo.1・2反応槽流出水路となります。ただし、No.1・2反応槽流出水路の工事中にNo.1最終沈殿池以外の池の停止は不可能です。) 止水可能と考えますが、漏水等ある場合は受注者にて対応願います。</p>	
14	<p>No.2～4最終沈殿池は、2池以上同時に池の排水が可能か否か、ご教示願います。</p>	<p>不可能です。</p>	
15			
16			